

組合だより

JA

# おかららく

'22

1

月号

vol.235

令和4年1月1日発行

発行：おかやま酪農業協同組合  
責任者：小椋 孝史  
津山市川崎94-1  
☎(0868)26-1101



# 迎春

# 新年のご挨拶

おかやま酪農業協同組合 代表理事組合長  
中国生乳販売農業協同組合連合会 会長

長 恒 泰 治



新年明けましておめでとうござい  
ます。

おかやま酪農業協同組合員の皆  
様、関係者の皆様方におかれまして  
は、ご家族お揃いで新年をお迎えの  
こととお慶び申し上げます。本年も  
お健やかで活躍の年となりますよ  
うご祈念申し上げます。

旧年中は、おからの事業推進に  
つきまして多大なご支援、ご協力を  
いただき改めまして衷心より厚くお  
礼申し上げます。本年もさらなるご  
協力を賜りますようよろしくお願  
いいたします。

さて、昨年6月の役員改選で代表  
理事組合長に選任され、檜尾専務と  
ともに常勤役員として務めさせて  
いただいています。不慣れなこともあ  
りますが、今日まで大過なく過ごす  
ことができましたのは、皆様方のご  
理解とご協力あってこそと感謝申し  
上げるところです。

昨年の社会情勢では世界の政治経  
済を震撼させた新型コロナウイルス

は、一昨年3～5月の第1波に始ま  
り、昨年の7～9月の第5波では1  
日当たりの新感染者は全国で2万人  
越えを記録しピークを迎えました。

この間は国民が大きく期待し、経済  
効果も期待された東京オリンピック  
ク、パラリンピックが開催されまし  
た。無観客での開催は仕方なく感じ  
られたところです。9月には感染も  
急速に減少し、コロナワクチンも国  
民の大多数の理解が得られ接種が進  
む一方、医療従事者の献身的な処置  
等で、現在は沈静化にいたっている  
ものと思います。政府は幾度となく  
緊急事態宣言やまん延防止等の重点  
措置の発動を行ったことも記憶に新  
しいところです。今後さらなるワク  
チン接種を含め感染防止策の下で景  
気回復を期待しながらも冬場の感染  
拡大（第6波）と変異株オミクロン  
拡大の恐れもあり注視せざるを得な  
いところです。

酪農情勢では、海上運賃の値上  
げ、コンテナ不足に起因する流通運  
輸の停滞による品不足、中国畜産業  
の発展による大規模な流通飼料の旺  
盛な買付け等穀物飼料の高騰、粗飼  
料（乾牧草）、燃油、肥料等の値上  
げによる生産コストが上昇する一

方、コロナ禍による副産物収入の大  
幅な減少、生乳の需給緩和により生  
乳の加工向け増加で脱脂粉乳、バ  
ターは過去最大の在庫を抱え危機的  
な状況であります。総合的に大きな  
収入減となりました。配合飼料価格  
値上がりは、価格安定制度（基金）  
により補填が実施され実質値上がり  
は緩和されますが、粗飼料（乾牧草）  
は直接経営費増高となり、その上、  
物量確保までが危惧されています。  
この先配合飼料の高止まりとなれば  
基金の発動も減額若しくはなくなり  
ますので酪農各組織、酪政連と共に  
関係団体への支援要請も視野に入れ  
取り組みます。

中販連においては、昨年2月9日  
付で農林水産省生産局長通知の発出  
により生乳流通の一層の合理化、酪  
農家の手取り収入を上げるための指  
針が示され、各県行政、指定団体で  
は令和3年度を基準とした5年後の  
合理化を目指す旨、各会員への業務  
推進計画の提出を求められました。

一方、他の生乳生産者団体より中販  
連は整備が進んでいる中でとりわけ  
農家からの中販連へ直接契約の要望  
も浮上し、令和3年度内に指定団体  
と生産者との直接契約のあり方につ  
き幾度となく協議検討し、体制整備  
に着手しました。販売業務の中で付  
随する指導業務は、当該会員の属す  
る組合あるいは地域の会員に委託す  
るため、その費用徴収を以って直接  
契約を可能とすることし農水省と

も確認したところです。生乳需給緩  
和の中、Jミルク・中央酪農会議と  
連携を取り全国的に脱粉・バターの  
在庫対策としての出口対策、入口対  
策を酪農・乳業一体となって取り組  
み、早急に適正在庫となるように尽  
力し、乳業者には令和4年度乳価交  
渉のテーブルについてももらうことが  
先決であります。経費増高の積算根  
拠を示し強い働きかけにより、改め  
て生乳生産で経営展開できるように  
回答を求めることが重要と考えま  
す。一方では消費者に対し消費喚起  
を継続的に行うことも必要でもあり  
ます。

おからの現況は、搾乳農家が  
183戸と減少する中、上半期事業  
実績は堅調な推移を見ることができ  
ました。そういった中で農家に対  
し、少しでも支援となるよう12月に  
は配合飼料高騰対策と、粗飼料高騰  
対策を利用者に対し講じたところで  
す。今後も厳しい酪農情勢を鑑みな  
がら課題一つ一つに少しでも農家支  
援ができればと役員一体となつて  
努力いたし、酪農家のためにそれぞ  
れが一生懸命役割を果たすよう頑張  
ります。組合員の皆様には本年も引  
き続きご理解とご協力を心よりお願  
い申し上げますとともに皆様方のさ  
らなるご発展、ご健勝をご祈念申し  
上げ、年頭のご挨拶とさせていただきます。

# 新年のご挨拶

全国酪農業協同組合連合会

代表理事会長 隈部 洋



新年明けましておめでとうございます。

おかやま酪農業協同組合の組合員・役職員の皆様におかれましては、良き新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

日頃より、弊会事業に特段のご支援ご協力を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年の通常総会において会長に選任された隈部でございます。改めてよろしくお願いいたします。

さて令和3年は一昨年に続き、新型コロナウイルスへの対応に追われた年になりました。10月以降、幸いにして国内の感染者は激減いたしました。新たな変異株も発生し、引き続き予断

を許さない状況が続いております。

国内で一旦は小康状態となったコロナ禍ではありますが、これまでに酪農・乳業界にもたらした影響は大きく、長期化した牛乳・乳製品需要の減退により需給が大きく緩和しています。

乳製品在庫は過剰な水準にあり、本会といたしましても、昨年11月18日から「I♥MILK action 2021」と銘打ち、全酪連グループ全体で牛乳・乳製品の消費拡大活動を展開しています。

我が国の酪農は、乳製品需給の問題以外にも、飼料原料価格の高騰、

輸入粗飼料のコンテナ不足をはじめとした、多くの課題を抱えております。

引き続き全国の生産者・会員の皆様のご協力とご指導を賜りつつ、酪農の振興と発展に寄与していくとともに、担い手の方々に元気を与えるようなメッセージを、発信していかうことも私の勤めであると考えております。

最後になりますが、おかやま酪農業協同組合の組合員並びに役職員の皆様のご健勝とご発展をご祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

# 新年のご挨拶

岡山県農林水産部畜産課

課長 藤原 努



新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様方におかれましては、お健やかに新春をお迎えのことと存じます。また、旧年中は、本県畜産行政の推進に格別のご高配を賜

り厚くお礼申し上げます。

昨年は、新型コロナウイルス感染症の拡大により、県内では2度の緊急事態宣言が発令され、全国的にも、外出自粛や一昨年好調だった巣ごもり需要の反動等による牛乳・乳製品の需要減退など経済活動に大きな影響がありました。一方、おかやま酪農業協同組合から医療関係者に県産牛乳等を無償提供されたことは、県産牛乳・乳製品のPRと社会

貢献の良い機会となり、その取り組みに対し感謝申し上げます。

県では、昨年、関係者の皆様の意見も伺いながら、令和12年を目標年とする「酪農・肉用牛生産近代化計画」を策定しました。今後も新型コロナウイルス感染症はもとより、配合飼料価格の高騰や自由貿易の拡大、気候の変動などが懸念される状況が続くと考えられます。しかし、このような時こそピンチをチャンスに変えるべく、県計画に即し、地域の飼料資源の活用、コントラクターやヘルパー等の支援組織の育成による生産基盤の強化を図り、効率

的な家畜改良や飼養管理技術の高度化による生産性の向上、「県産生乳100%認定制度」による地産地消活動に取り組むなど、皆様と連携し、収益性の高い酪農業の持続的な発展に努めてまいりますので、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

結びになりますが、おかやま酪農業協同組合員の皆様にとつてより良い年となりますよう祈念申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。

# 新年のご挨拶

酪友運送株式会社

代表取締役 濱田浩平

旧年中は、弊社の運送業務に格別のご理解とご協力を賜り心より厚くお礼申し上げます。

新年明けましておめでとうございます。  
おかやま酪農業協同組合の組合員の皆様方並びに役職員の皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。



2年前より続いております新型コロナウイルスの感染ですがワクチン接種がかなり進んでいるにもかかわらず、終息のめどが立たない社会状況にあり、また次々と発生する変異株が世界的な広がりを見せ、品物不足、物資の高騰と経済活動に悪影響を与えている今日であります。

弊社も昨年より続いております燃料高騰で燃料コストが対前年比39%増と大変厳しい状況であります。役員一同、よりいっそうの経費削減に努めて対応していく所存でございます。

代表就任3年目を過ぎまして、今後の会社運営で力を注ぎたい目標の一つといたしまして、従業員のスキルアップを図りたいと思っております。

は多岐にわたります。従業員一人一人が、基本から応用までの作業内容のスキルを今以上に向上させ、きめ細やかなサービス、クオリティの高い仕事を行うことにより、組合員の皆様により信頼され、そして愛される企業に成長させたいと思っております。

最後になりますが、おかやま酪農業協同組合の組合員並びに役職員の皆様のみならず、ご発展とご健勝を心より祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

# 新年のご挨拶

オカラクミート株式会社

代表取締役 竹久幹人

す。

新年を迎え、謹んでお慶びを申し上げます。

おかやま酪農業協同組合の組合員の皆様、関係各位の皆様には、平素より格別のお引き立て、まことにありがとうございます。心より厚くお礼申し上げます。



さて、昨年に引き続き新型コロナウイルス感染症で、上期は、緊急事態宣言の発令に伴う外出自粛や店舗の休業、営業時間の短縮など活動が大きく制限されました。下期は、一時的に回復の兆しがありました。感染拡大が再燃し、先行き不透明な状況となりました。

本年も昨年同様、家庭内での巣ごもり消費に、地域に密着した安く

安全・安心な食品及び食肉を、テールミートとして一品、家庭の食卓に添えていただければと思います。

そして、今年一年皆様の心と体の健康を第一に願ひ、オカラクミート(株)役員が一丸となって努力して行く所存でございます。

最後になりましたが、今年こそ新型コロナウイルスの完全な終息を心より願ひまして、おかやま酪農業協同組合の皆様、関係各位の皆様方のみならず、ご発展とご健勝を心より祈り申し上げます。新年のご挨拶とさせていただきます。



# 新年のご挨拶

西日本興農株式会社

代表取締役社長 柿 本 平 三



新年明けましておめでとうございます。  
組合員の皆様、関係各位の皆様には改めて新年のご挨拶を申し上げます。

旧年中は西日本興農株式会社に

者の方々におかれましても大変なご苦勞をされておられることと推察いたします。  
一日も早く終息することを希望いたします。

とかならぬご愛顧ご指導を賜り厚くお礼申し上げます。

本年も旧年同様にお引き立ての程よろしく願いたします。

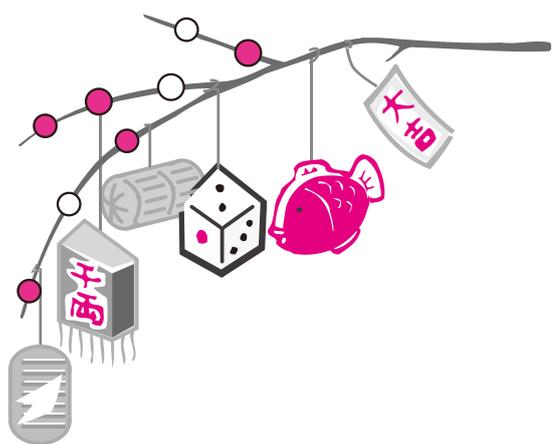
新型コロナウイルスも変異を重ね感染拡大を防ぐために世界的な予防体制が敷かれていますが、終息にはまだまだ先の見えないのが現状であります。

我々農業畜産関係においても、各方面において多大な影響を受け生産

聞くところによれば本年は4万ヘクタールの水稲栽培が減反になるとのことです。

この減反した水田を有効活用してWCSや牧草栽培等で国産飼料を増産し生産費の削減等ができることを希望します。

最後になりましたが、皆様が今年一年もご健勝でおられることを祈念し、新年のご挨拶いたします。



# 新年のご挨拶

株式会社きび酪農運輸

代表取締役 笹野 英明



新年明けましておめでとうございます。

おかやま酪農業協同組合の組合員の皆様並びに役職員の皆様におかれましては、良き新年をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。

旧年中は弊社の運送業務につきましては格別のご支援とご協力を賜り厚くお礼を申し上げます。不行き届きの点多々あったことをお詫びいたします。

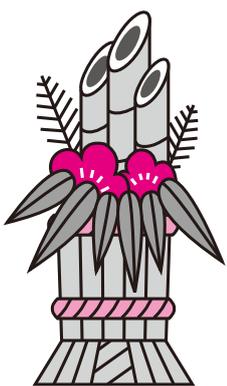
昨年は新型コロナウイルスで明け、国民生活と経済活動が余儀なく大きな制限を受けながら暮れた一年でありました。世界的に尊い人命の犠牲と各分野、産業に未曾有の爪痕を残すこととなりました。酪農界に

においてもコンテナ船停滞による輸入飼料の流通に大きな支障と高騰を招き、ここ数年の安定に向けたトレンドが一気に足下をすくわれ経営意欲が削がれた形で推移しています。弊社の運営におきましても軽油価格の高騰が経営を直撃し厳しい環境に陥っています。

本年は壬虎（みずのえ・とら）に当たるそうです。壬虎は「辛く厳しい冬はいずれ終わり暖かい春が来る」という意味があるようです。暖かい春が来るように大きな期待を抱き、新型コロナウイルスが終息し酪農産業はもとより多くの産業が有事から脱却

し平時に戻る一年となりますように衷心より願っています。弊社においても山積する課題を一つ一つ解決しながら地道に努力を続けてまいります。

最後になりますが、皆様方がご健勝でさらなる飛躍の一年となりますように切にお祈り申し上げます、新年のご挨拶とさせていただきます。



# 新年のご挨拶

岡山県酪農政治連盟

委員長 三宅 穰次



新年明けましておめでとうございます。

組合員の皆様方におかれましては  
良き新春をお迎えのこととお慶び申  
し上げます。

昨年もまた、コロナに始まりコロ  
ナに終わった1年でしたが、衆議院

選挙のあたりから感染が急速に収ま  
り、このまま収束することを願うば  
かりです。

さて、我々政治連盟の活動です  
が、昨年の衆議院選挙において我々  
政治連盟が推薦を申し上げた候補者  
が岡山5区全てで当選という結果を  
組合員の皆様の協力のおかげで勝ち  
取れたことは大きな喜びでありま  
す。今後とも我々酪農家の力になっ  
てくださると思います。また、3区  
から出馬された平沼先生も自民党で  
衆政会にも入会していただきまし

た。

私は、政治活動はオンラインでは  
不可能だと思っており、昨年は緊急  
事態宣言の中、4回中央委員会と酪  
政会総会に出席しました。その都度  
地元議員の事務所を回り要請内容を  
説明し、実情を伝えてきました。

コロナ禍で積み上がったバター・  
脱粉の在庫問題も、脱粉の2万t分  
の処理に対し、国への支援を要請し  
ています。また、クラスター事業で  
の規模拡大だけでなく、家族経営に  
も使える事業を要請しております。  
鳥獣被害の予算も前年比1.5倍に  
なっております。今までは新規就農  
しか対象でなかった奨励金が後継ぎ  
型にも対応可能となりました。  
成果を出すためには、我々酪農政

治連盟が一体となって地元議員を応  
援し、現場の声を伝えることが重要  
です。皆さんの声を中央に伝えるの  
が私の仕事なので、しっかりと声を聞  
かせてください。

今年こそは、2年中止になった委  
員研修会も予定しております。今年  
は参議院選挙もありますので、体制  
整備のためにもぜひ開催したいと  
思っています。

今年是我々酪農家にとって本当に  
厳しい年です。この年を乗り切るた  
めに、1戸でも多くの酪農家が生き  
残れるように政治活動に専念してい  
くつもりです。

皆さんの声が見ながら聞ける  
年になりますよう願うばかりです。

# 2022年明日をとら(寅)える!!

おかやまホルスタイン改良同志会

会長 山本 真五



謹んで、新春をお祝い申し上げま  
す。

平素より、おかやまホルスタイン  
改良同志会に対しご理解とご協力を  
いただき誠にありがとうございます。

2019年12月に突如発生した新  
型コロナウイルス感染症は世界中で  
猛威を振るい、世界経済は想定外の  
大きなダメージを受けました。しか  
し、辛抱も1年すればと希望を胸に  
大好きなお酒を控え、我慢の日々を  
過ごしていましたが、既に発生より  
2年も経過してしまいました。

ついに、身体はお酒というものを  
忘れてしまい、今では牛乳1ℓを毎  
日晩酌するようになりました。身体  
の調子も極めて健康体となり、今ま

以上に酪農業に取り組んでいます。  
さて、同志会においては、コロナ  
禍では計画通りの活動ができず、  
2020年度は写真による共進会、  
2021年度は全共へ向けての候補  
牛作りに力を注ぎ、優秀な輸入受精  
卵の移植に助成を行いました。

コロナ発生以来2年間ものブラン  
クの中で、同志会員たちの熱い気持  
ちもバリカンも錆び付いてしまっ  
ては改良同志会の名が廃りますので、  
常に前を向き、酪農経営に少しでも  
夢と希望と楽しさと利益の増加を掴  
めるよう、ポジティブに明日をとら  
(寅)えたいと考えています。

第6波の到来も危ぶまれています  
が、来春に向け、Withコロナ

を意識し、しっかりと防疫対策を講  
じて、春の各種B&Wショウを開催  
したいと考えています。しっかりと  
前を向いて活動していく所存であり  
ます。

われわれ改良同志会はさらなる能  
力の向上と耐久力の強化を目的とし  
た改良を実施し、それらの能力を最  
大限に引き出せる飼養管理技術の習  
得と実践に努めてまいります。また、  
生産素牛の確保と良質後継牛の作出  
を目指し、会員相互の情報交換を精  
査し、皆様に広報していくことをお  
約束いたしました。新年のご挨拶と  
させていただきます。末筆となりま  
したが、皆様にとりまして良い年にな  
りますよう、お祈り申し上げます。

# 新型コロナウイルス早期終息を願って

おかやま酪農ヘルパー利用組合

組合長 石原保博



新年明けましておめでとうございます。  
令和4年のお正月、ご家族の皆様  
お揃いで迎えのこととお喜び申し  
上げます。  
平素は、ヘルパー事業にご理解と  
ご協力をいただきありがとうございます。

令和3年を振り返ると新型コロナウイルスの再拡大の一年だったように思われます。無観客でのオリピック、過ぎてしまうとそんなこともあったくらい印象です。第5波の感染拡大は、医療崩壊を招き、岡山でも感染者が拡大した時は、いつ、我が身にと不安でした。もしも酪農家のクラスターが発生したら、特にヘルパー組合に迷惑を掛けないか、それだけが心配でした。コロナが落ち着きを見せかけると今度は原油価格の高騰、輸入飼料価格高騰と酪農経営に厳しさが襲って

きました。コロナで打撃を受けた飲食業界ほどではないにしろ、これほどの飼料高騰は、記憶にありません。また、景気の低迷で牛乳の消費低迷、乳製品の在庫の拡大、生乳生産抑制も視野に入ってきました。せっかくコロナが落ち着けば遊びに行けるかと思った矢先、新たな変異ウイルス「オミクロン株」の出現で、また新たな戦いに入るのか？ワクチンのブースター接種と飲み薬が早期承認され、インフルエンザ並みになれば生活も元に戻るのにと想いは募ります。感染拡大対策を徹底して新型コロナウイルスの早期終息を祈ります。

暗い話題ばかりですが、ヘルパー組合としては専任ヘルパー職員の2名が内定しました。長年、要員確保が課題でしたが、目標人員に達することになりました。即戦力とはならないかもしれませんが、皆様にご指導いただき一日でも早くお役に立てるようになればと思っています。傷病に関しては、組合員の年齢層が上がればそれなりに病気もあります。何故か傷病は重なる傾向があり、ヘルパー出役のやりくりにも苦慮しますが、急なお願いをすることもありますが、ご協力をお願いします。

今年もヘルパー事業の充実に取り組みでいくつもりですので、ご協力とご指導ご鞭撻のほどよろしく願っています。毎年のように異常象が襲ってきますが、本年が平穏無事な年でありませうにお祈り申し上げます。

# 新しいスタートに向けて

おかやま酪農協同組合女性部

委員長 小倉越子



新年明けましておめでとうございます。  
日頃より女性部の活動に對しまして、ご支援、ご協力をいただきますことを厚くお礼申し上げます。

一昨年は行事がことごとく中止となりましたが、昨年はなんとか開催をとということで、西日本大会、全国大会とも、リモートによる発表大会となりました。発表者、役員、関係者のみによる寂しい開催となりました。やはり酪友が一堂に会し交友を深めるのが、改めて大事だなと思っていました。今年の全国発表大会は50回記念大会となります。ぜひとも開

催できますようお願いばかりです。多くの方に参加いただけますように、よろしく願います。  
さて女性部としては昨年も各地区で活動していただくのとなりまして。牛乳消費拡大、健康管理の意味も込めて、牛乳を使ってできる料理、デザートのを贈らせていただきました。大いに活用していただき、地域との交流にも役立てていただけたらと思います。

いろいろな厳しい経営環境になりつつありますが、健康に留意し明るく元気にこの危機を乗り越えたいと思

う。今まさに酪農経営形態の転換期だと感じます。若い世代の酪友の後押しができればいいなと思っています。今年もよろしく願います。



# 新しい始まり

おかやま酪農業協同組合青年部

委員長 難 波 晃 大



明けましておめでとーございませう。あつという間に一年が終わったように感じました。

皆さんにとって、うし年の一年はいかがでしたでしょうか？

昨年は、うし年に期待する部分もありましたが、一昨年と同様、コロナ・自粛・楽しい行事の中止の一年で、残念な一年だったような気がします。それに加えて酪農業界では、飼料価格の高騰・子牛価格の低下・生乳が余りつつあるといった先行き不透明な状態となっています。

その中でも、東京オリンピックが開催され、最近では、コロナ感染者

の数も減り、明るさと自由を取り戻しているように感じられるようになりました。

青年部の活動といたしましては、ミルクフェア・交流会などのイベントが中止となりましたが、ようやく10月に委員会・研修会、12月に牧場視察・交流会を行うことができました。

しかし、コロナの影響で活動の自粛が続き、活動内容が狭まり、方向性を見失いつつあります。

役員一同、気持ちを改め、なにか新しいことに取り組みると同時に引き続き若手同士の交流の場、家族での思い出作りの場になればと考えています。若手ということ、甘えさせてもらいつつ、若い力で皆さんの力になれればと思います。

せっかく新しい年を迎えたので、下ばっかり見ている、仕方ないよ

うな気がします。今より少し上を向いて、キョロキョロとしてみてもいいかがでしょうか？

最後になりましたが、皆さんにとって、トラ年が良い一年になりますようにと願って、新年のご挨拶とさせていただきます。



謹んで新春のご挨拶を

申し上げます

◎酪友運送株式会社	代表取締役	濱田 浩平
◎オカラクミート株式会社	代表取締役	竹久 幹人
◎西日本興農株式会社	代表取締役社長	柿本 平三
◎株式会社きび酪農運輸	代表取締役	笹野 英明
◎一般財団法人おからく教育振興会	代表理事	長恒 泰治
評 議 員	監 事	理 事
福島 康仁	平松 邦彦	藤本 実
柿本 平三	宮本 雄介	安東 健
宮野 忠志	岡本 宗慈	小椋 孝史
檜尾 康知	濱田 浩平	津田 知亮

# 寅年の抱負

# 新年の抱負



津山支所 (津山市)  
坂手 健吾

新年明けましておめでとうございます

ます。  
皆様には、良き新年をお迎えのこ  
ととお慶び申し上げます。

昨年は、一昨年に続き生活・行動  
に規制の多い年となりました。毎年  
来ていた専門学校の研修やイベン  
トに参加して加工品を販売したりと  
いったこともできなくなりました。  
しかし、田舎の牧場だからか、散歩

やドライブがてら買い物や牧場の見  
学にくる人が増えたりと、いつもと  
違う忙しさもあります。

牧場の状態は数年前に比べ規模縮  
小していますが、いろいろな形で業  
界や地域に貢献できればと思いま  
す。あまり「抱負」になってないで  
すが、一歩一歩着実に頑張ってい  
たいと思います。

最後になりましたが、今年が皆様  
にとって良い一年でありますよう  
に、お祈り申し上げます。



# いま強く感じること



津山支所 (奈義町)  
小童谷 基行

組合員の皆様、新年明けましてお

めでとうございます。本年もよろし  
くお願いいたします。

人と会うことが難しい社会となっ  
てから、まもなく2年が経とうとし  
ています。このような現状において  
強く感じるのは、人と会うことが如  
何に生きる力となっていたか、とい  
うことです。一時に比べ、最近是人  
と話をする機会が増えてきました。

その中で、人と顔を合わせる、話を  
するだけで元気がでてくるように感  
じるのは皆様も同じではないでしょ  
うか。人と会うことが当たり前のよ  
うにできる日常が、早く取り戻せる  
ことを私は切に願っております。

最後になりましたが、皆様方のご  
健康とご多幸をお祈り申し上げ、新  
年のご挨拶とさせていただきます。



# 新年の抱負



津山支所 (真庭市)  
長恒 泰裕

新年明けましておめでとうございます

昨年を振り返りますと、新型コロナ  
ウイルスの話題でもちきりの一年

だったのではないのでしょうか。一昨  
年に続き各種イベント等が中止にな  
り、仲間たちとの交流の場もなくな  
り、自粛や規制で寂しい時期を過ご  
しましたが、個人的には東京オリ  
ピックが開催され、選手たちの自分  
の目標に挑戦する姿にとても勇気づ  
けられたように思います。

我が家では、新築牛舎も3年が経  
とうとしています。皆様のご指導や  
ご協力により、特に大きなトラブル  
もなく、想像以上に順調にここまで

くることができました。飼料や原油  
の高騰、輸入乾草の不足といったさ  
まざまな厳しい酪農情勢が続きます  
が、このような時だからこそ今まで  
以上に牛と向き合い、牧草地と向き  
合い少しでも外的要因に負けない酪  
農経営を牧場スタッフとともに頑  
張っていききたいと思うところです。

また、今年こそは、イベントなどを  
通して、さまざまな情報交換等コ  
ミュニケーションをより密にしたい  
と願うばかりです。

就農して13年。まだまだ夢なかば  
です。今年も努力を惜しまず、次な  
る目標に向けて日々精進します。今  
後も皆様のご指導をよろしくお願  
いします。

最後になりましたが、皆様のご健  
康とご多幸をお祈りいたします。



# 新年の抱負



南支所  
西大寺事務所  
(岡山市)  
安富由美子

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましては、ご家族おそろいで穏やかな新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

時の流れは早いもので、私が酪農家に嫁いで23年。酪農業に携わって13年が経とうとしています。最初は何かもが初めてで日々驚きの連続でしたが、今となつては当たり前前の毎日となっています。しかし、近年の新型コロナウイルス

# 穏やかな年に……



南支所  
備南事務所  
(笠岡市)  
東山 基

新年明けましておめでとうございます。

皆様には、良き新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

昨年春、思いもよらぬ叙勲を賜わり、多くの関係者の皆様から祝意をいただきました。改めて感謝申し上げますとともにひとえに皆様のご協力とご鞭撻によるものと心より厚くお礼申し上げます。

思えば40年間一途に酪農に従事、後半は皆様とともに組合運営に携われる機会を得、多くの人たちに助けら

# 今年の抱負



事業本部  
生産支援課  
守安 浩

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

す。

皆様におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと思います。

さて、私も4回目の年男になりました。最近では白髪も目に付くようになり、人生山あり谷ありという諺のように、人生良いことばかり続くこともなく、悪いことばかり続くこと

スの影響で、楽しみだった女性部やフレッシュミズの活動が中止や延期で、癒しの場がなくなつてしまいました。中間層となつた今、感染予防を強化し、以前のような活動を少しずつでも復活させていきたいなあと

思います。そして、今年は何事にも好奇心を持ってポジティブに進み、希望に溢れる年にしていきたいと思ひます。

れてきた貴重な経験により幸せな人生であると思ひます。

一昨年来のパンデミックに牛たちは「どこ吹く風」のようすが救いがありますが、一方で地球環境と食糧安全保障を基軸とするSustainable Development Goalsがグローバルスタンダードになりつつあることに強い危機感を持たざるを得ません。

「アニマルウェルフェア・バーチャルウォーター」など我々には未知とウイルスも終息することを期待します。

本年も、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願い申し上げます。皆様のご健康とご多幸を祈念いたしまして、新年のご挨拶とさせていただきます。

最後になりましたが、一日も早い新型コロナウイルス感染症の終息と皆様のご健康とご多幸をお祈りいたします。



も言える対応が世界基準で進められつつあり「日本の畜産業」の在り方に大きな波紋を及ぼすと考えられます。ともあれ牛たちと語り、愛犬・猫たちに癒され、常日頃交わす奥方との軽い喧嘩もまた楽しからずや……。穏やかな一年でありますように……。願う年明け！



# 新年の抱負



鏡野CS  
湯浅 達也

新年明けましておめでとうございます。皆様におかれましてはますます健康のこととお慶び申し上げます。

3度目の年男を迎えることができました。これもひとえに、皆様のご指導ご鞭撻のおかげと感謝しております。

私は、鏡野クリーンステーションで、酪農家の方々が丹精込めて生産した生乳が、受け入れ可能かどうかの検査をしております。

上司、同僚に助けってもらいながら、検査もれないよう仕事に取り組んでまいります。

コロナ禍でさまざまなことが制限されている状況ではありますが、コロナ禍でもできることから取り組み、皆様と一緒にコロナ禍を乗り越えていけたらと思います。

最後になりましたが、今年が皆様にとって良い一年になりますよう心よりお祈り申し上げます。

# 寅年に思うこと



南支所びほく地区  
酪農ヘルパー  
廣金 佑太

新年明けましておめでとうございます。

皆様におかれましてはご家族お揃いで新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

ヘルパー業務をして3年目。成人して初の年男となりました。年男と

なつて、大きな変化を感じます。それは、ヘルパー業務にあたるにつれ、重い責任が出てくると同時に、酪農家さんに喜んでもらえることが、何よりも『うれしい』と思えるようになってきました。責任を乗り越えられるようになったことが、自分の中の一番の変化だと思います。

これからも、干支の「寅」にちなんで、雄々と、駆け抜けていきたいと思っています。

今年が皆様にとって、輝かしい一年でありますよう心よりお祈りいたします。

## 全農岡山県本部総合家畜市場 I V F 上場結果

IVF・ET産子（出場頭数・落札価格）

（価格はすべて税別）

開催月	性別	出場頭数	成立頭数	平均体重	平均日齢	最高価格	最低価格	平均価格
10月	メス	12	12	91	80	464,000	304,000	388,416
	オス	24	20	94	66	594,000	397,000	502,750
11月	メス	14	11	160	155	477,000	258,000	392,455
	オス	25	23	100	78	572,000	322,000	444,739
12月	メス	17	17	132	118	518,000	170,000	401,824
	オス	28	27	119	93	601,000	291,000	469,630

# 女性部の活動

## びほく地区女性部管内視察

11月4日、びほく地区女性部は(株)三宅ファームの新牛舎と今年度導入された搾乳ロボットの視察研修に行きました。

牧場で、三宅種次代表取締役よりフリーストール式の新牛舎と搾乳ロボットについて説明をしていただき、実際に最新式の搾乳ロボットでの搾乳を目にすると、その性能やパネル表示の見やすさ等に皆さん驚いていらっしゃいました。帰り際には1日11回ほど稼



説明を受けながら熱心に見学しました

働する餌寄せロボットも見ることができました。

短い時間ではありましたが、地区会員の皆様の情報交換の場にもなり、良い時間を過ごせたと思います。

コロナ禍ではありますが、地区の皆様のご理解をいただきまして、このような研修会の機会が持てましたことを感謝します。今後ともよろしく願います。

(南支所びほく事務所)



参加されたびほく地区女性部の皆さん

## 備南地区女性部(ルピナス会)

11月15日、備南地区女性部の役員会後、ルピナス会を開催しました。

今回は、講師の方をお招きし、クリスマスストピアリー作りに挑戦しました。

皆さんは「トピアリー」をご存じでしょうか？木を動物などの形に刈ったものをトピアリーと言います。フラワーアレンジメントのトピアリーは、木を刈り込んで作るのではなく、小さいサイズの刈り込んだように見える木を作っていきます。

土台用オアシス(花を飾る時の吸水スポンジ)に葉を落とした木を刺し、その木の先端に球体のオアシスを刺します。土台用オアシスと球体のオアシスが隠れるように杉・ひのき・ユーカリ等の葉を刺し込んでいきます。最後に、花やクリスマス飾りを自由にくっつけて完成です。

オアシスの水を絶やさないうようにすれば長持ちするので、クリスマス飾りをお正月用に替えて楽しむこともできます。

今回も、個性あふれる可愛らしいクリスマスストピアリーが出来上がりました。

今年も、あまり活動ができなかったので「久しぶりに活動できることがとても嬉しい」と喜ばれていました。

ご参加くださった皆様、ありがとうございました。

今後も、コロナの状況を見ながらではありますが、活動が続けていけたらと思っておりますので、よろしく願います。

(南支所備南事務所)



参加された備南地区女性部の皆さんと完成したクリスマスストピアリー



参事 小椋 孝史

総務部

部長 入江 一憲  
総務経理課課長

特別対策室

室長(兼)

総務部付

中国生乳販連駐在

事業本部

部長

生産支援課課長

内部監査室

室長(兼) 小椋 孝史

(兼) 中尾 由美子

コンプライアンス対策室

室長(兼) 赤木 伸一

(兼) 土居 直美

流通課課長

高橋 真理子

林田 春香

河本 裕介

奥野 信介

植月 雅浩

大西 克巳

直原 健嗣

遠藤 敬雄

矢野 敬浩

守安 雅美

山中 卓哉

神野 理恵

藤澤 宏史

本城 真一

鶴井 ゆかり

仲矢 ゆかり

赤木 伸一

小島 悟司

購買課課長(兼)  
津山SP所長

保田 徹

水島 博

佐倉 淑乃

兼宗 修平

早瀬 茂和

西原 明美

妹尾 咲

英保 美咲

岡山 真理

西原 茂和

樋口 晋一

森中 友美

湯浅 達也

赤木 宏一郎

午道 洋夫

清水 正裕

花本 和希

日野 翔太

横山 愛華

栗井 哲子

山本 恭子

長須 悠樹

山口 英範

片岡 純一

松木 晋

西大寺事務所

備南事務所

南支所

支所長

西大寺事務所・西大寺SP

事務所長・SP所長

延藤 久美恵

豊浦 陽二郎

坂手 靖宏

奥山 康恵

西山 訓子

松木 直人

池田 晋

濱田 高美

岡本 雅代

高橋 信介

難波 正憲

阿部 静香

青草 真一

岸本 公博

川口 権悟

馬澄 真吾

高田 碧

齊藤 和樹

仁木 豊

溝渕 義幸

田端 佑衣

大久保 萌

眞壁 福元

武田 昭彦

西山 勝之

尾崎 直幸

佐久間 幸歌

廣金 佑太

びほく事務所

備南事務所

西大寺事務所

支所長

西大寺事務所・西大寺SP

